

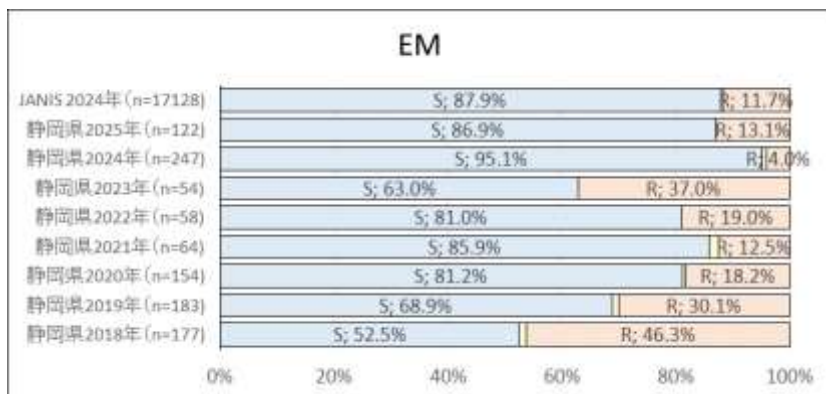
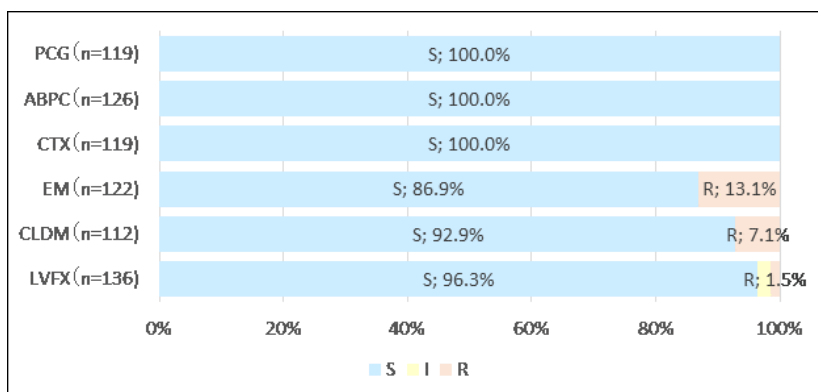
静岡県のアンチバイオグラムを利用した経口抗菌薬の選択(成人)

静岡薬剤耐性菌制御チーム

AMR 対策は各地域の病院や医師会の活動のおかげで、浸透してきました。感染症診療では、疾患別に抗菌薬を考えるとどうしても広域抗菌薬を使いがちになります。感染臓器を特定し、起因微生物を推定することが必要です<sup>1)</sup>。推定した起因微生物を十分カバーする抗菌薬を選択しますが、培養結果、薬剤感受性結果により可能であれば狭域化を図ります。

2026年3月に静岡県各地域の代表的な菌種に対するアンチバイオグラムのデータが更新されました<sup>2)</sup>。2025年1~3月、静岡県内87施設(うちクリニック30施設)から集めた34,335菌株、の薬剤感受性が解析されています。今回も経年的な変化がわかるようになっています。成人の外来診療で頻度の高い疾患について2025年の資料を参考に、経口薬で治療可能な代表的起因菌による疾患の治療を考えてみました。

1. *Streptococcus pyogenes* (溶連菌)



JANIS: Japan Nosocomial Infections Surveillance 厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業

小児に多い急性咽頭炎・扁桃炎の起因菌ですが、成人でも急性咽頭炎の5~15%に見られます。ペニシリンの感受性が100%ですので、バイオアベイラビリティが90%と高いアモキシシリン(AMPC)が第一選択となります。広域のアモキシシリン・クラバン酸配合(CVA/AMPC)を使用する必要はありません。エリスロマイシン(EM)の感受性は、2024年に95.1%と回復しましたが、今回は86.9%とやや低下しました。マクロライドの感受性を維持するためにも第一選択とはせず、ペニシリンアレルギーの場合での使用を考慮します。

## 2. *Streptococcus pneumoniae* (肺炎球菌)



成人の市中細菌性肺炎で最も多い起因菌です。喀痰グラム染色では確認しやすいですが、自己融解を起こすことがあり、外注検査ですと培養されないこともあります。髄液以外ではペニシリンに十分な感受性があり、軽症肺炎では AMPC の経口投与で治療が可能です。EM の感受性は県全体で 24.2%と低く、マクロライドを代替薬としては選択できません。

## 3. *Escherichia coli* (大腸菌)



市中の尿路感染では最も多い起因菌です。尿のグラム染色では、他の腸内細菌との鑑別は難しく、培養結果の確認が必要です。ST 合剤には十分な感受性があります。レボフロキサシン(LVFX)については全国データと同様、第 1 選択にできない状況が経年的に続いています。アモキシシリン・クラブラン酸カリウム配合剤(CVA/AMPC)の感受性は、88%と良好で、使用可能です。男性の膀胱炎では、起因菌の同定が必要で、若年者の場合には性感染症としての尿道炎の存在、中高齢者の場合には前立腺炎の合併に留意する必要があります。女性の膀胱炎の治療期間が 3 日間であるのに対し、男性では 7 日間使用します。

病院では、細菌検査室から定期的にアンチバイオグラムが更新されていると思います。診療所では、外注の検査会社に依頼すれば、アンチバイオグラムを作成していただけるかもしれませんが、今回のような多くの株数でのデータ収集は難しいかもしれません。皆様には経験的に抗菌薬の効果は感じられていると思いますが、こうした客観的なデータを合わせることで、より適切な抗菌薬選択ができるものと思います。

全体の資料は静岡県庁ホームページ<sup>2)</sup>で、県内アンチバイオグラム(資料 1,2,3,4)と外来での抗菌薬適正使用手引き(成人版)第 7 版<sup>3)</sup>としてご参照いただけます。2025 年は、百日咳の流行があり、マクロライドの使用量は増えています。抗菌薬の使用経過については、診療所では OASCIS<sup>4)</sup>の登録、利用により容易に省みることができるようになりました。今回改善した感受性を

維持するためにも、上記資料をご活用いただき、引き続き抗菌薬の適正使用に留意をしていただければと思います。

1) 青木 眞:レジデントのための感染症診療マニュアル 第4版 医学書院 2020

2)<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shippeikansensho/kansensho/1003065/1024250.html>

3)

[https://www.pref.shizuoka.jp/res/projects/default\\_project/page/001/024/250/26tebiki.pdf](https://www.pref.shizuoka.jp/res/projects/default_project/page/001/024/250/26tebiki.pdf)

4) <https://oascis.ncgm.go.jp/>